

機関紙ごみステーション

令和3年3月1日 裾野市ごみ減量推進協議会 編集・発行
(事務局 裾野市役所生活環境課)



新型コロナウイルスなどの感染症対策のための ご家庭でのごみの捨て方

ごみを円滑に継続して収集・処理をすることは生活のために欠かすことができません。
ご自身やご家族のために、収集・処理を行う作業員のためにみなさんのご協力をお願いします。

家庭ごみを出すときに心がけたい5つのこと

1. ごみ袋はしっかり縛って封をしましょう！

ごみが散乱しにくくなります。収集作業において、ごみ袋を安全に運びやすくなり、マスク等のごみに直接触れることがなくなります。



2. ごみ袋の空気を抜いて出しましょう！

収集車内でのごみ袋の破裂を防ぐことができます。



3. 生ごみはしっかりと水切りをしましょう！

生ごみのかさを減らすことができ、衛生面の向上も期待できます。



4. 普段からごみの減量を心がけましょう！

ご家庭で過ごす時間が増えたことで発生するごみのかさを減らすことも大切です。

5. 分別ルールを確認しましょう！

ごみに触れる必要がなくなれば感染リスクをなくすことができます。



基本的な感染症対策



- ・手洗い、手指消毒をしましょう。
- ・マスクを着用しましょう。
- ・室内の換気をしましょう。
- ・「3つの密（密閉・密集・密接）」を避け、人との距離を意識しましょう。
- ・十分な睡眠をとり、定期的に体温を測るなど健康管理をしましょう。
- ・咳エチケットを心がけましょう。
- ・不要不急の外出を避けましょう。



(このページは環境省のホームページを参照し、一部表現を変更しています。)